

秋も日に日に深まって来ました。間もなく初収穫が始まります。この度、その収穫を目前に、ロゴマークが決定し商標登録も無事完了致しました。

ロゴマークのモチーフは、じねんじょを重ねた和のテイストをイメージして作成しました。じねんじょを重ねた様子に見立てたオブジェクトは、人と人の出会いを表現し地域に根差した、地域から愛される「中山道じねんじょ農園」でありたいとの思いを込めております。シンボルカラーの茶は、中山道の歴史と里山でゆっくりと育つじねんじょを表現しました。また、織り込まれたオブジェクトには「中」と「山」が隠されています。



中山道
じねんじょ農園
たより
その4

収穫目前です。
順調に育っています

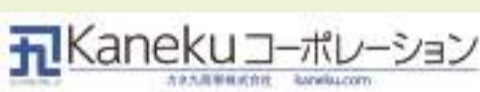


ハブ機能の充実を目指した

セントラルロジスティクスセンターが完成しました！！



今年8月、重機類の管理、配送、整備等々の効率化を目指した「セントラルロジスティクスセンター」が恵那総合庁舎西隣に完成しました。このハブ機能の充実を機に、一層ソフト面に工夫を凝らし、これまで以上にお客様の要求に迅速に適合するセントラルグループを目標として、企業努力を重ねて行く所存です。お近くにお越しの際は、どうぞお立ち寄りください。



介護の現場から

ヘルプマークを知っていますか？



■援助が必要な方のためのマークです。
外見からは分からなくても援助が必要な方がいます。このマークを見かけたら、電車内で席をゆずる、困っているようであれば声をかける等、思いやりのある行動をお願いします。

■手のひらサイズの長方形のストラップ
赤地に白色で十字マークのハートが描かれており、赤は「ヘルプ」普通の状態ではないことを発信し、ハートは相手に「ヘルプする気持ちを持つていただく」という意味を含んでいます。また、裏面には、必要な支援が記載されたシールが貼ってあります。

・電車・バスの中で、席をお譲り下さい
外見では健康に見えても、疲れやすかったり、つり革につかまり続けるなどの同じ姿勢を保つことが困難な方がいます。外見からは分かりませんが、席をお譲り下さい。

・駅や商業施設などで、声をかけるなどの配慮をお願いします
交通機関の事故等、突発的な出来事に対して臨機応変に対応することが困難な方や、立ち上がる、歩く、階段の昇降などの動作が困難な方がいます。どうかご配慮を心掛け下さい。

・災害時は、安全に避難するための支援をお願いします
視覚障害者や聴覚障害者等の状況把握が難しい方、肢体不自由者等の自力での迅速な避難が困難な方がいます。ご支援をお願いします。

岐阜県で今年8月1日から配布が始まった「ヘルプマーク」について紹介させていただきます。ヘルプマークとは、外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方、例えば義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、妊娠初期の方などが、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることで、援助を得やすくなるよう、作成されたマークです。平成24年度に東京都が作成したのが始まりで、現在全国の都道府県で導入が広がっています。岐阜県でも県庁、各市町村の障害福祉課などで配布しています。街中でヘルプマークを身に付けた方を見かけたときは、次のような思いやりのある行動をお願いします。

わが社の思想、進むべき方向性。そして、当社において「正しい考え方」とは何であるのか。それらを簡潔に要約したのが、右の企業理念です。我々セントラルグループ全社員は、この企業理念に価値観を共有し結束し、地域の安全で快適な生活基盤を創造する担い手と成るべく進化を続けて行く所存です。

企業理念の意味するところ

新社名はセントラル警備システムです

エポックセキュリティから社名が変わります

昨年末にグループに加わった警備会社エポックセキュリティをこの度、「セントラル警備システム」へと社名変更することになりました。このセントラル警備システムでは、現在ガードマンの募集をしております。教育システムが確立されております。資格、経験は問いません。お気軽にご相談ください。

交通誘導警備スタッフ 募集中

電話 セントラル建設株式会社 0573-26-4114 担当 総務部・青山

祭りのみのお神輿競演に出場

「HAKA」は、日本ユニークランド協会会長からの直々の指導で、初めてマオリ語で行いました。秋の夜を神輿を担いで練り歩くのは快感であり、グリープ間の結束を高める良い機会でもあります。来年もまたお祭りを盛り上げて行きたいと思っております。

みのはりの祭りのお神輿共演への参加は、セントラルグループの伝統行事のひとつとなった感があります。今年も、多くの皆様からご声援ご厚志を賜りましたこと衷心より感謝申し上げます。今回で3回目となる「HAKA」は、日本ユニークランド協会会長からの直々の指導で、初めてマオリ語で行いました。秋の夜を神輿を担いで練り歩くのは快感であり、グリープ間の結束を高める良い機会でもあります。来年もまたお祭りを盛り上げて行きたいと思っております。

先般、ブース出展致しました『クリナップ水まわり工房フェア』に、多数のお客様にお越し頂きましたこと感謝申し上げます。やはり、カタログで見るだけでなく実物を見て触れたことで安心感が増したなどと言うご意見を頂戴いたしました。セントラル建設では、今後も同様のイベントを通じ、皆様のお住まいづくりにお役に立ちたいと考えています。何とぞ、変わらぬご愛顧の程、よろしくお願い致します。

社訓

社 企業は人なり
人は姿勢なり
姿勢は心なり

社訓

一、人・姿勢・心の基本は 挨拶にあると知れ
一、礼儀を正し、 前向きで素直たれ
一、信用を第一とし、 知恵と工夫と努力で 利益を追求せよ
一、反省し改善し進化せよ

綱領

我々、セントラルグループ全社員は、企業理念の根幹たる人・姿勢・心を研ぎ、社業の繁栄を築き、地域の安全で快適な生活基盤を創造する担い手として、社会に貢献することを使命とする。



柳田国男



家に富みをもたらすザシキワラシ、川や山に出没するカッパや天狗など等。岩手県遠野の暮らした中に残る奇妙で不思議な物語を119話集めた『遠野物語』。こつとした日本各地に古くから伝わる伝説や風習、信仰、習わしなどを研究し日本人のアイデンティティを明らかにして行く日本民俗学。柳田国男は、その学問を創始した人物でもある。

国男は、短歌や抒情詩を文芸雑誌に投稿し頭角を現すようになる。しかし、やがて、花袋が『蒲団』を発表すると、国男は、これを不愉快な小説とこき下ろした。が、文壇は「真実を描いた傑作」「新時代の文学」等々と絶賛した。これに失望した国男は、文学を捨て幼い頃の悲しい体験から農村の貧困を解決するため一高から帝大へと進んだ彼は、農政学を学び卒業後は農商務省に入省した。当時、富国強兵のもと実施されていた警察が農民を力で管理する「サーベル農政」に国男は真っ向から異を唱えた。しかし、上司はそれに激怒する。国男は、わずか入省一年半で農業とは無縁の法務局に左遷されてしまった。だが、農村を思う気持ちには、いささかの变化もなく法務局の仕事の傍ら全国の農村に足を運んで農業の問題点を研究していった。そして、彼が出した結論、それは制度的な改革を進める一方、農民の暮らした奥底にある文化は、決して壊してはならないと言う不易流りだった。

そんな折、岩手県遠野出身の早大生と出会う。柳田は、その青年が語る遠野の独特な信仰や伝承に強く引き付けられ、この著を残すに至った。その後、明治政府の神社合祀令に対し日本の自然も精神も崩壊させる暴挙と職を辞し博物学の巨星南方熊楠と共に徹底抗戦した。こうして近代化の名のもとに失われてゆく古き良き日本文化を残すために柳田国男は、ペン

の力で立ち向かった。この著は、そんな彼の代表作である。そして、今日。AIにIoTと、世界はこれまでを遥かに凌ぐスピードで変化してゆくに違いない。そんな時代故に、我々は日本人のアイデンティティの深層に潜むものをしっかりと心の奥底に染み込ませておく必要がある。だからこそ。今こそ。柳田国男である。

現在のポルトガル、スペインにまたがるカステール王国をルーツとするカステールは、江戸時代にポルトガルから長崎に伝わった。岩村藩の藩医神谷雲澤は、蘭学を学んだ長崎遊学中に高級滋養食であったカステールの製法を習得し、寛政8年(1796年)に帰藩した。そして、雲澤は御用菓子司であった松浦家にそれを伝授した。こうして、カステールは岩村に伝わった。以来、およそ220年間、七代に渡って松浦軒本店では、その秘法を守り続け、今日に至る。

カステールの歴史を研究している長崎歴史文化協会理事長の越中哲也氏に依ると、明治になるとカステールの製法にもイノベーションが起き、水飴を入れて甘くし窯もバターケース大のサイズから、経済性を求め平たく大きなものへと変わっていったそう。

日本中でここだけ。ここを訪れたあなたしか口にできない、220年前のポルトガル伝来の味が楽しめる。それが、松浦軒本店のカステールである。

旅する恵那 in 岩村町 第二豊楽園

「農村景観日本一」の岩村町富田に位置し、高原の澄んだ空気が育んだみずみずしいリンゴ、ブドウ、梨をそのままぎ採って味わえる、観光農園「第二豊楽園」。



オーナーの西尾源寿さん アクセス 果物狩りに必要なものはナイフやハサミからカゴ、敷物に至るまで全て貸し出してくれる。身軽にピクニック気分です訪れ、豊かな自然に触れ合うことが出来る。また、旬の果物販売は勿論、一年を通して果物ジュースやジャムも販売している。詳細は、HPでご確認頂きたい。

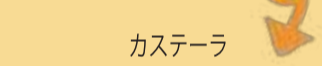
せんとらるライナー待合室 9を4つ使って100にする数式 9を4つ使って100になる数式を作ってみよう。 【53号のこたえ】 正直者 C・E・F 嘘つき A・B・D 兄弟 (A・C・F) (B・D・E) Bが正直だとすると、Bの兄弟全員が正直となり、矛盾します。よってBは嘘つきです。ここでFが嘘つきとすると、Eも嘘つきとなり、残りのA、C、Dは正直となりますが、Cの発言が正しくないでCが正直であることと矛盾します。よってFは正直で、発言よりEも正直となります。BとEは兄弟となりますが、Bの発言(嘘)より、Fとは兄弟ではありません。ここでDが正直とすると、残りのA、Cは嘘つきになりますが、Cの発言が正しくなり、Cが嘘つきであることと矛盾します。よってDは嘘つきです。ここでAが正直だとすると、Cは嘘つきとなりますが、Aの発言を満たすためにはA、C、Dが兄弟となり、D(嘘)の発言が正しくなってしまいます。また、FはB、Dとは兄弟でない、というのにも矛盾します。よってAは嘘つき、Cは正直となります。ここでBの発言(嘘)より、B、Eのもう一人の兄弟は嘘つきです。よって、CはB、Eの兄弟ではなく、同じくB、Eの兄弟ではないFと兄弟になります。Dの発言(嘘)よりCとDは兄弟ではないので、兄弟はA、C、FとB、D、Eになります。

日本で唯一!ポルトガル伝来の秘法をそのまま残す

松浦軒本店のカステール

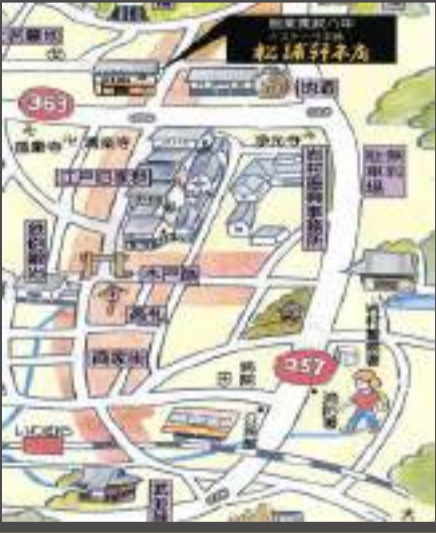


ポルトガル伝来時のままのバターケース大の窯



カステール

だが、今思えば、その幸いと言えよう。



創業寛政八年 松浦軒本店 住所: 恵那市岩村町本町 3-246 TEL: 0573-43-2541 FAX: 0573-43-2594 営業時間 8:30~19:30 定休日 元旦のみ



https://hourakuen-second.amebaownd.com/